



圓頓寺 たより

発行所
山鹿市山鹿55
圓頓寺
☎43-2424

第三十四世

順境院日攝

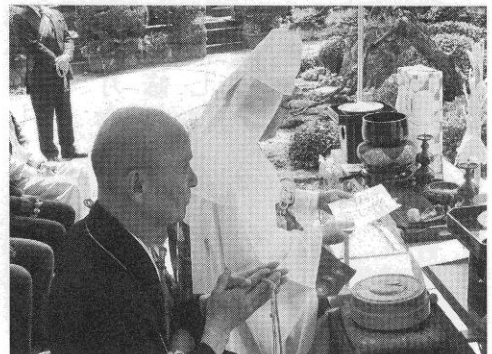
合掌。お盆の月に入りま
した。檀信徒の皆様方にお
かれましては、常日頃から
の菩提寺興隆にご精進いた
だき感謝申し上げます。

さて、本年正月より、本



4月12日本堂改修起工式

堂大改修の寄進趣意書を配
布致しました。以来、多く
の方々から早々に寄進をご
志納いただき、改めて感謝
申し上げます次第であります。
引き続き、特段のご理解ご
協力をお願い致します。
今般の大改修は、傷み著
しい江戸期本堂を、次の二
百年間、永続して存続させ
るための必要不可欠の工事
であります。
当山は、旧肥後国の十三
郡のうち山鹿郡と山本郡に
おける、お題目の布教発祥
の由緒ある霊跡であります。
ゆえに、その格式をもつて
現本堂が安永年間に建立さ
れました。平成の大改修を



起工式で「祈願文」奏上

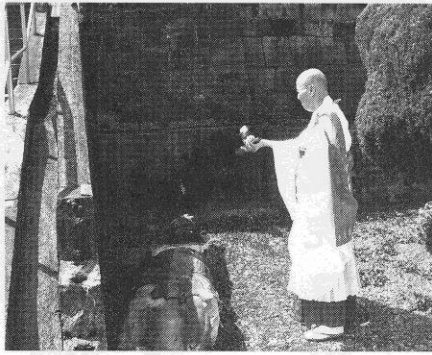
経た暁には、再度その威容
を取り戻すこととなります。
また、当改修は、まじかに
控えます日蓮大聖人のご降
誕八百年奉讃と、当山の開
山四百年慶讃との記念事業
の意味も持ち合わせており
ます。
来年五月予定ではありま
すが、完成落慶式の折には、
ご降誕八百年と開山四百年
の記念法要を執り行いたい
と考えております。

以上の本義が、なるべく
多くの檀信徒の皆様浸透
し、この大浄行が無事に円
成出来ますよう、自身さら
なる精進をしていく所存で
あります。

何分にも大事業でありま
す。檀信徒の皆様の大きな
功德なくしては大願成就に
いたりません。

「異体同心なれば万事を成
し、異体異心なれば諸事叶
う事なし」 『異体同心事』

日蓮大聖人のお言葉のご
とく、お題目の強い信仰を
もつて異体同心にて、大事
に臨めば叶わぬことは何事
もありません。どんなに大
変な事業も必ず成就するも
のなのです。僧俗の同心が
肝要なのです。皆様方の更
なるご精進の程も、改めて



仁王尊像の魂抜きをする院首上人

宜しくお願い申し上げる次第であります。

次いで、今改修について経過と現況をご報告申し上げます。

三月二十八日鬼子母神大祭において、仮本堂へご移動をいただきます、お祖師様、清正公様、鬼子母神尊像と仏具の魂抜き法要、地震で山門前の駐車場へ崩落した右にありました仁王像と、半壊となった左の仁王像の魂抜き法要も併せて奉行致

がらんどどうとなりました。本堂を目の当たりにし、想像以上の傷み具合に愕然となりました。仏具がありま



仏具移動中の松下仏壇店の方々

しました。鬼子母神大祭の翌日より三日間をかけて、松下仏壇店へ依頼し、檀信徒会館の大広間に仮本堂を設置しました。御本尊諸仏諸神と滞りなく安置し遷座する事が出来ました。また有志のお手伝いもありがとうございました。

すと視覚的に目立ちませんが、柱の傾斜はもろろのこと、特に、普段死角になっていきます御厨子裏側は、長期の雨漏りにより御厨子共々天井も著しく破損しておりました。十年来の雨漏りの結果です。

五月下旬より本格的に工事が始まりました。まず瓦を撤去し、天井の小屋組みの解体になりました。大きな梁も白蟻の被害が甚大な箇所を多々見受けられまし

なお工事期間中は、仮本堂にて六大法要を始め法事一式を執り行います。特に六大法要では、駐車スペースやおとき等種々ご不便をお掛けしますが御寛恕下さいませ。

四月十二日には、起工式を厳修し工事の安全を祈願しました。

四月十二日には、起工式を厳修し工事の安全を祈願しました。



地域に密着した熊本の保険代理店

アップワード エスト保険

取扱生命保険会社

- アクサ生命 ■NKSJひまわり生命 ■アメリカンファミリー生命 ■大同生命 ■メットライフ生命
- 東京海上日動あんしん生命 ■オリックス生命 ■ソニー生命 ■エヌエヌ生命

取扱損害保険会社

東京海上日動火災保険

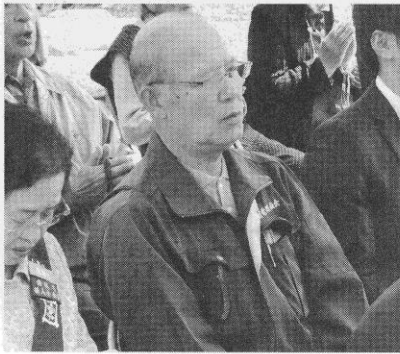
〒862-0965 熊本市南区田井島1-3-50 ガレリア2

Tel. 096-223-8105 FAX. 096-223-8106 email:esthoken@royal.ocn.ne.jp

た。板には江戸期の和釘が多
 多用されており、歴史を裏
 付けるものであります。今
 後は天井上を完全に取り
 払い、建物を軽くして揚屋
 工事に入ります。地盤の強
 化、主要な柱の傾斜を直す
 工事です。予定としては、十
 月中旬に上棟式奉修。来年五
 月に落成式を厳修となります。
 分にも工期中、一梅雨と一
 台風期を越さなければなり



5月23日小屋組み解体



起工式の中原総代

総代 中原康一

平成の本堂大改修

ません。天地大過なくと祈
 念しております。中最後に、工
 事期間中の連絡事項になりま
 す。本堂裏の駐車場と仮本堂
 との間は、月曜日から土曜
 日まで、安全配慮のため通
 行出来ません。山門前に駐
 車ください。但し日曜日に
 らびに六大法要、お盆・お正

ま。昨年熊本地震から一年
 が過ぎ、瓦礫などの片付け
 も終わりの兆しがようやく
 見え、蒲島知事の本年度の
 年頭のご挨拶では、「復興
 元年」と位置付けられたよ
 うに、復興への第一歩を踏
 み出す希望の始まりとなり
 ました。さて、築七〇年を迎え

月等は通行可能です。案内
 板を設置しておりますので
 ご留意ください。六大法要
 時には、駐車が満車の場合
 は、ご不便をお掛けします
 が、温泉プラザ駐車場を利
 用下さい。受付にて駐車券
 を配布致します。再拝。平
 成三十

盛文社印刷
 株式会社
 山鹿市下町1807

生活環境に、やさしい企業
 水廻りの事ならすべてOK!
TORAYA SHOKAI

TEL 0968-43-2604
 FAX 0968-43-6075

合資会社 **とらや商会**
 TEL(0968)43-2212 FAX(0968)44-5990
 〒861-0532 熊本県山鹿市鹿校通一丁目3番29号

た圓頓寺本堂は老朽化が顕著になりました。地盤沈下などの影響で傾く等の基礎の不安定、屋根瓦の損傷、シロアリ被害の浸食と不穏な状況にあります。また、雨漏りもひどく、台風や豪雨のたびに住職、院首や坊守さんがバケツなどを置いたり、清正公様の厨子、鬼子母神様の厨子をブルーシートで覆うなどの処置を続けてこられ、大変に苦勞もされています。そのたび改修の話はあがりましたが、良い案は出てこずに先送りを余儀なくされてきました。先の本堂地震により、老朽化の進んだ本堂の傷みはさらに深刻になり、山鹿市からは半壊と判定を受け、その旨の罹災証明も受け取りました。護持会總會において住職、筆頭総代から本

堂の状態をご説明された後に、本堂大改修の提案が上がりました。その後は会議を行うごとに案を煮詰めることもでき、昨年十二月の臨時護持会總會にて満場一致の承認をいただき、大改修への第一歩を踏み出せることになりました。建設委員会を設けて、さらに大改修案件を話し合う中、池田一郎設計事務所を窓口として業者選定の段階に入り、三社の建築業者よ



寒修行を先導する中原総代

り見積りを提出していただくことで、より具体的に工事日程、工程並びに予算等で話し合いを持つことができた結果、工事をしていただく業者に久留米市の(株)玄匠と工事契約を結ぶことを、護持会總會、建設委員会にて決定する運びとなりました。工事日程は約一年間の予定として、平成二十九年四月十二日に起工式、工事安全祈願祭を行い、平成三十年三月三十一日の完成を予定しております。建設総工費(山門、鐘樓堂含む)は、一億四千万円となり、平成の大改修と呼べるような大規模なものとなります。護持会の皆様におかれましても厳しい状況下にありますが、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。



拝む心で尊い品を

梅谷佛具店



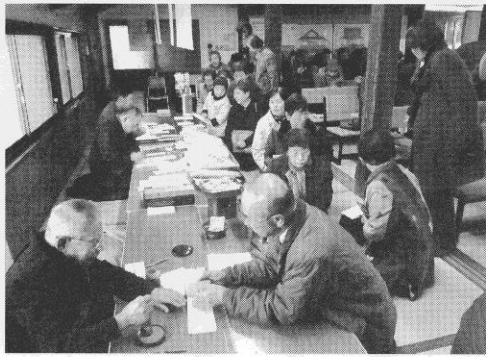
仏壇・仏具・寺院用具
寺院納骨堂設計施工

本店

〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9
TEL (092)271-0456・FAX (092)271-0464

工場

〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4
TEL (092)806-7499・FAX (092)807-1079



初講・受付の様子

比較的温かかった正月松の内から一転、大寒を控え寒さが厳しくなった一月十三日、寒さからお参りの方が少なくなることを心配し

初講法話 仁蔵・菩提梯物語

お檀家の皆様には趣意書を配布しておりますが、多くの方々にご理解賜りますよ

ましたが、多くの檀信徒にお出でいただいて、今年最初の六大法要「日蓮大聖人の初命日法要の初講、先祖供養会」が行われました。法要に先立ち、半鐘を合図にお題目が唱えられ、法話をいただく、荒尾市・妙国寺副住職「渡辺義専」上人をお迎えしました。
八年前にも法話
渡辺上人は、四条金吾殿御返事を拝読され、圓頓寺様には八年ぶりにお邪魔しました。前回は平成二十一年大荒行初行成満後、三月

うお願い申し上げます。南無妙法蓮華経

生きがいを持つとう
昨年四月の大地震、そして大雨、噴火と災害が多く、皆様にとっては如何だったでしょうか。今年酉年、「丁酉（ひのととり）」です。新年早々、高齢者を七十五歳とする提言がありました。生きがいを持つている人ほど元気です。井戸水は、夏は冷たく、冬は温かく感じ



渡辺上人の法話

の鬼子母神大祭で法話をし、懐かしく感じました。と自己紹介され法話に移られました。台本をどうぞ。



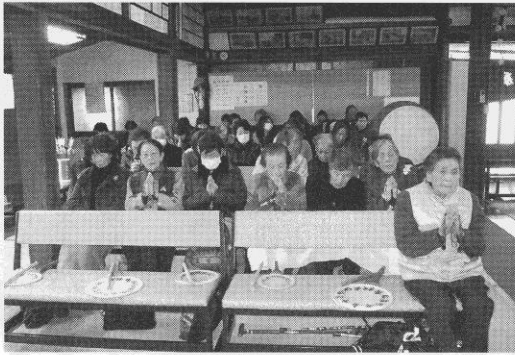
郷土に生まれて味ひとすじ

仏・祝会席・鉢盛・寿司

中町店 ☎ 44-0055

仕出部 ☎ 44-5804





初講で合掌する檀信徒

ます。水温は一定ですが、感じ方によって違います。時間は平等にあります。子供の一年間、老人の一年間は同じですが、年をとると一年を早く感じます。方便品第二に「諸法実相」という言葉があります。すべてのこと、ありのままで最高の価値で真実です。去年はいい年ではありませんでしたが、楽しみを見つけて過

ごしていただきたいと思

日本一の石段に上る

昨年十一月、子供の幼稚園の体操教室で、美里町の三三三三段の日本一の石段（釈迦院御坂遊歩道）を上った際のエピソードを、「三草二木の喩え」（前号の二ページを参照ください）を交えて話され、身延山の三門から本堂へ続く二八七段の「菩提梯」の物語へ移られました。

仁蔵母子・身延山参拝

佐渡に仁蔵という若者がいました。母は熱心な信者で身延山にお参りしたいと思っていました。身延山に母子でお参りに来ましたが、本堂へお参りしましたが、石段がなく道は険しかった。母が「ここに石段があったら、参詣者は助かるだろう。」

とつぶやきました。

仁蔵・石段建立を發願

母が亡くなり、母の為にすることは無いか。思うは石段のことばかり。母の墓参りの際母の声が聞こえました。「一人で作ろうとするから難しい。二、三段作れば、思いを汲んで積足していける。」大十数年間寝る間も惜しんで働いて、石段建設の資金を貯め、身延山へ行きました。十数年前に母と泊まった宿を探したが、人の気配がなく真っ暗だった。大飢饉で作物など何もできない。見過ごしたらいけないと、石段を作るためのお金を大飢饉に苦しむ人々に施し、身延山に手を合わせました。

仁蔵・佐渡金山を発見

仁蔵は佐渡に帰り、他人より一時（二時間）余計に働

●仏具のご注文がございましたら、多少にかかわらず配達いたします

大牟田本店

大牟田市上町2丁目2 上宮通り ☎0944-56-3675

熊本店

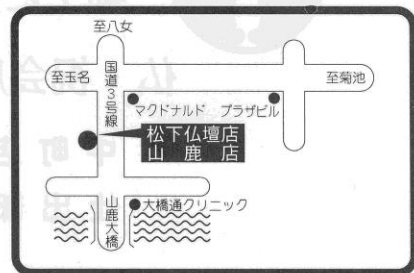
熊本市中央区上水前寺1-12-12 (東バイパス熊工前) ☎096-384-5666

玉名店

玉名市中平畑1832 玉名高校入口 ☎09687-4-4840

山鹿店

山鹿市大橋通り404 ☎0968-43-5665



株式会社 松下仏壇店



菩提梯

き、漁に出たが魚が捕れませんでした。帰る目印にしていた所に光が見えました。光る岩石を見つけました。佐渡金山の始まりです。正直者で報奨金を受け取った仁蔵は念願がかない、身延山へ向かいました。

石段「菩提梯」完成

前回泊まった所は賑わっていました。宿の主人が、行燈に移ったお客の顔を思い出し、十数年前大飢饉の時助けてくれた客人が来た大喜び。母の念願だった石段の奉納に來たと石屋を回

り、村の人も手伝い、二八七段の石段は無事完成しました。と話され、お題目で法話を終わられました。

法話後、栗原筆頭総代が新年の挨拶、お参りに御礼と本堂改修の協力要請をされ、休憩となりました。

四名の式衆で奉修

初講法要、先祖供養会が住職上人ら四名の式衆の出仕で奉修されました。読経が続く中、住職による特別祈祷、式衆による散華、総代さんや役員さんによる一字一石写経、婦人会代表による供膳の儀もあり、大太鼓、団扇太鼓と共に唱題行も全参詣者で行われました。

本堂改修へ決意

法要後住職が、新年の挨拶と参詣に感謝をされた後、

一本日の初講で本堂・山門・鐘楼堂改修の趣意書を配布

いたしました。三年間会議を重ね、昨年十二月の護持会臨時総会において、満場一致で改修を決定いただきました。圓頓寺は一六三四年創建、一八三五年大火で焼失、一八四九年再建されたのが現本堂です。県内でも貴重な建築物です。一七〇年の歴史で地盤沈下、シロアリの被害、瓦の傷みもひどく雨漏りも多々あります。一昨年の台風、昨年の地震でも損壊が重なり、市役所の二次調査で半壊と認定され、御本尊、お祖師様、御先祖様たちの御霊に申し訳ない気持ちで一杯です。山門と鐘楼堂も被害を受けました。一昨年の護持会総会で建設準備委員会設立。昨年の護持会総会で建設委員会設立。そして護持会臨時総会において満場一致で決

この街と生きていく face to face

熊本第一信用金庫 山鹿支店

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿1616-7

TEL 0968-44-4125

定いただきました。平成三十四年日蓮大聖人御降誕八〇〇年、平成三十六年圓頓寺開創四〇〇年を迎え、慶讃事業といたします。御理解、御協力を衷心よりお願い申し上げます。初講の佳き日に趣意書をお配りできること、日蓮大聖人のお計らいでございます。私も全私財をなげうち、命を懸けて取り組みます。」と挨拶。



挨拶する住職

続いて院首英知上人が、「お力添え、ありがとうございます。合掌致します。三十四世住職の挨拶のとおり、大聖人御降誕八〇〇年、

圓頓寺開創四〇〇年の慶讃事業は今日から出発でございます。菩提寺として将来にわたって守っていかねばなりません。陰徳、陽徳が出来ることを喜びとしてください。ご支援をいただかなければ、本堂・山門・鐘楼堂大改修は成就できません。」と挨拶され、次いで、昨年の第六回本堂改修建設委員会で設計管理者に決定し、護持会臨時総会で承認された池田一郎設計士が、「二年半被害調査したご縁で設計管理をいたしました。四月から解体工事に着工、一年間改修工事、その後仏具工事で来年五月落成予定です。二〇〇年持つ本堂にいたします。と話し、柱、基礎、地盤、瓦、小屋組み、妻の部分、秀麗な彫刻の洗浄などを説明。見守っ

て下さい。誠心誠意頑張ります。」と挨拶。



初講で写経する池田設計士（左）

住職が、「三月二十八日の鬼子母神大祭・彼岸会法要後、お祓いをしてご本尊を檀信徒会館へ移し、仮本堂とします。」と挨拶。参詣の皆様は檀信徒会館へ移動し、婦人会、当番地区の方々が作られた、おとき本膳をいただきました。

モニールホーム

宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948

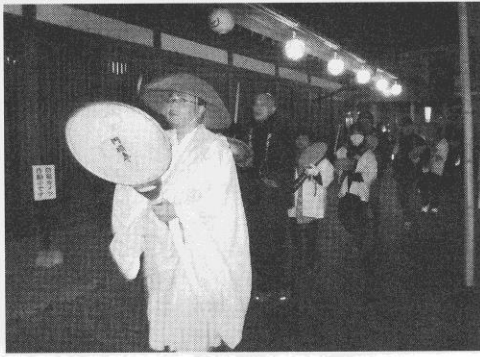
山鹿
天龍会館

TEL (0968) 44-0444

納め会も楽しみ・寒修行

初日は短めのコース

暦の大寒のとおり寒くなつた一月二十日、唱題行と行脚の寒修行が始まりました。午後七時、本堂前で住職が立派の読経をして、住職と中原総代を先頭に出発、温泉通く九日町く日吉町く松坂町く東通町く堀明町く広町と回って圓頓寺に帰り、

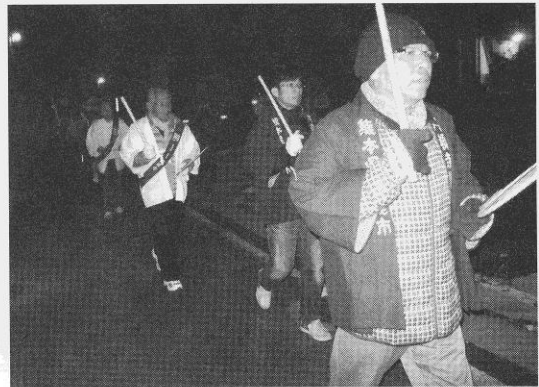


さくら湯前に行く寒修行

本堂前で住職が帰着の読経を捧げ、四十分の初日の修行は終わりました。途中小学生の男の子がお布施を手に待っていてくれたり、道を渡ってお布施を渡す人、高齢のご夫婦が合掌しながらお布施を渡されたり、檀家で無い知り合いの人からもお布施をいただいたりと、いつもの光景でした。

七十五分間の修行

今日のコースは午後七時お寺を出発、大宮通く大宮町く鹿校通く原町く大宮町く上広町です。修行で歩いている道路の反対側で待っている方には、中原総代さんが駆け寄って寒修行のお札を渡されました。お寺へ帰着後お接待を受けました



が、お題目三唱後中原総代さんが、今日の参加者十七名、時間は七十五分、ご奉仕金額、明日は中村を回ります。と報告し、お茶とお菓子をいただきました。

三世代合掌で出迎え

木昨日に続いて参加して、栄町を通り中村をくまなく回りました。今日は最後尾でお布施をいただき、お札を渡す役目でした。団扇太



お題目からはじまる。

ビル新築工事から増改築まで何でも致します

住宅金融公庫その他手続代行

有限会社 **井上組**

井上 勝 介

熊本県山鹿市下吉田691番地

TEL. 43-2204

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎ 43-2664

藤本 俊 範

鼓とお題目が聞こえたから
 でしょうか、小走りであら
 れているのが見えましたの
 で、歩みを止めて待ち、お
 札を渡しました。中村では
 多くのお檀家さんが寒空の
 中待つておられました。中
 でも三世代とおぼしき方が、
 合掌して迎えていただいた
 のには感激しました。

妙教寺からお接待

四回目の参加は、温泉通
 く九日町く日吉町く上町く
 北町く松坂町く東通町く堀
 明町く九日町く温泉通でし
 たが、通りがかりに合掌し
 た方もありました。コース
 の都合で何回も前を通るお
 檀家さんは、その都度家の
 前に出てご奉仕をされ、合
 掌しておられます。本日の
 参加は十九名で、お接待は、
 妙教寺から差入れの「シユー
 クリーム」でしたがいただ

いて帰り、仏壇に供えまし
 た。おまじなまじなまは寺へ

成満会、納め会

最終日の二十八日は、午
 後六時にお寺を出発、初日
 と同じコースを唱題行、行
 脚行をいたしました。お寺
 に帰着後本堂前で記念写真
 を撮り、本堂へ上がって成
 満会があり、住職から祈祷
 を受け、大太鼓、団扇太鼓を



叩き唱題行も行いました。そ
 の後檀信徒会館へ移動し、

寒修行の納め会があり、栗
 原筆頭総代から栗饅頭、鬼
 木顧問から草木饅頭の差入
 れもあり、ご馳走とビール・
 大吟醸のお酒をいただき、
 松下仏壇店から五名の方に
 皆勤賞、二十名に参加賞が
 贈られました。ご厚意あり
 がとうございました。九日
 間雨が降らなかつた寒修行
 に参加できたことを、感謝
 いたしました。

皆勤の方々。中原康一総
 代、中原巨人さん、瀬口ミ
 ス子婦人会会長、伊豆永京
 子婦人会事務局、東島広子
 婦人会会計。なお、井上勝
 介顧問は仕事の都合で一日
 不参加で、八日間の参加で
 した。

(編集委員 谷)

大小宴会・会食 祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館 横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500